

■目次

■平成28年第2回定例会【6月】

平成28年6月定例会の流れ	2~3
提出議案	4
契約案件	4
平成28年度一般会計補正予算	5
人事案件	5
一般質問	6~14

■南会津地方町村議会議員大会 15

■福島県町村議会広報研修会 … 15

■議会だよりギャラリー …… 16



旭田小学校2年生13名が議会を体験

旭田小学校2年生が役場庁舎見学で議場を訪れ、議長席や各議員席にすわり、マイクを使って発言する議会体験を行いました。

まだ議会では導入されていない電子投票システムも体験し、“担任の先生はやさしい”という議案に対しては、満場一致で賛成の票が得られました。



6月定例会

6月13日から17日にかけて6月定例議会が開かれました。

本定例会の概要を議会開会から閉会までの流れによって紹介します。

6月13日(月)

本会議：開会

(提案理由の説明)



町当局から報告1件、議案17件の提出があり、町長より提案理由の説明を受ける。

⇒議案についてはP4に記載

議会全員協議会

南会津地方町村議会議員大会へ提出する下郷町議会としての要望事項などを全員で協議する。

⇒関連記事をP15に記載

6月9日(木)

議会運営委員会

町当局からの議案内容の説明などを受け、会期を6月13日から17日までの5日間、14日及び15日を議案思考のため休会とすることなどを決定。

6月14日(火)

休会

(議案思考のため休会)

一般質問提出期限日

議長が9名の議員から一般質問の提出を受ける

一般質問通告

抽選により一般質問の順位を決定
⇒9名31件を議長より町当局へ通告

議会運営委員会

一般質問の期日を6/16として会期を決定していたが、9名の議員から一般質問が出されたため、再度、会期の検討を行う。

⇒6/16で終わらなければ、6/17の議案審議前に行うこととし、当初予定どおりの会期で行うこととした。

6月15日(水)

休会

(議案思考のため休会)

6月16日(木)

本会議：一般質問

これまでにない、新人議員4名を含む9名の議員が登壇し、31件の質問により町政を質しました。また、改選後初の定例会だったことからも、多くの町民の方々が

傍聴され、数年ぶりに議場内の傍聴席が満席となった。

⇒ P6～14に質問と答弁を記載



一般質問とは

一般質問は、議員が公の場である議会で、提出された議案に関する、町長の考え方や町政の執行状況について説明を求めたり、所信を問い合わせいただくことである。

6月17日(金)

本会議：議案審議 ⇒ 閉会

報告案件1件、議案17件について一議案ごとに担当課長の説明を受け、慎重審

議の結果、全議案可決される。
⇒ P4～5に主な議案の詳細を記載

契約案件～4件
(財産の取得、工事請負)

一般会計繰越明許費の報告～1件

補正予算～5件
(一般会計・特別会計)

専決処分の承認～7件
(条例及び補正予算)

人事案件～1件
(監査委員)

専決処分とは

予算や条例などを町長が議会の議決を経ずに決めること。緊急時で議会を招集する時間ががない場合のほか、議会が議決すべき議案を議決しないといった時なども認めている。処分後には議会で報告して承認を求める必要がある。

提出された主な議案

【町提出議案】

- ▼専決処分の承認（町税条例等の一部改正）
- ▼専決処分の承認（町税特別措置条例の一部改正）
- ▼専決処分の承認（町復興産業集積区域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部改正）
- ▼専決処分の承認（町固定資産評価審査委員会条例の一部改正）
- ▼専決処分の承認（町国民健康保険税条例の一部改正）
- ▼専決処分の承認（27年度一般会計補正予算）
- ▼専決処分の承認（27年度国民健康保険特別会計補正予算）
- ▼監査委員の選任について
- ▼消防ポンプ積載車購入契約について
- ▼雪寒建設機械購入契約について
- ▼防災安全交付金（橋梁補修）工事請負契約について
- ▼パークゴルフ場整備工事請負契約について
- ▼28年度補正予算（一般会計及び特別会計4件）

契約案件
全議案可決

消防ポンプ積載車購入契約

名 称／消防ポンプ積載車
車種・数量／トヨタダイナ ダブルキャブ 4WD 1台
契約の方法／指名競争入札による契約
契 約 金 額／10,206,000円
契約の相手方／福島県会津若松市桧町2番41号
会津消防用品株式会社 代表取締役 佐瀬良一

雪寒建設機械購入契約

名 称／雪寒建設機械
車種・数量／11t級除雪ドーザ 1台
契約の方法／指名競争入札による契約
契 約 金 額／16,038,000円
契約の相手方／福島県会津若松市町北町大字始字宮前91番地1
コマツ福島株式会社会津支店 支店長 宮野義和

パークゴルフ場整備 工事請負契約

契約の目的／パークゴルフ場整備工事
契約の方法／指名競争入札による契約
契 約 金 額／120,960,000円
契約の相手方／福島県南会津郡下郷町大字
栄富字上平己45番地
渡部土木工業株式会社
代表取締役 渡部政昭

防災安全交付金（橋梁補修） 工事請負契約

契約の目的／防災安全交付金（橋梁補修）工事
契約の方法／指名競争入札による契約
契 約 金 額／81,000,000円
契約の相手方／福島県南会津郡下郷町大字
湯野上字沼袋乙843番地
三立土建株式会社
代表取締役 浅沼秀俊

平成28年度一般会計予算 1億1,276万5千円の追加補正

一般会計では、臨時福祉給付金事業や沼尾シェッド国直轄権限代行事業負担金のほか、町職員人事異動に伴う人件費調整などの補正予算が提出され可決しました。

平成28年度一般会計補正予算(6月補正)

◇歳入の主なもの

臨時福祉給付金事業補助金	9,300千円
原子力災害対応雇用支援事業 県補助金	7,255千円
コミュニティ助成事業補助金	2,500千円
スポーツ振興くじ助成金	37,311千円
過疎対策事業債 (パークゴルフ場整備事業)	△37,300千円
公共事業等債 (沼尾シェッド国直轄権限代行事業)	86,400千円

◇歳出の主なもの

コミュニティ助成事業補助金 (弥五島)	2,500千円
臨時福祉給付金 (年金生活者支援含む)	9,300千円
沼尾シェッド国直轄権限代行事業負担金	96,000千円
測量委託料 (姫川団地地目変更・分筆)	1,007千円
消防施設整備補助金	1,930千円
災害復旧工事(林業施設)	7,109千円

※パークゴルフ場整備事業については、当初予算では過疎対策事業債(いわゆる借入)で実施する予定でしたが、財源の一部としてスポーツ振興くじ助成金が得られることとなりました。



6月29日 例月出納検査を行う星 政征監査委員



監査委員とは

地方自治法第196条第1項により監査委員は地方公共団体の長が議会の同意を得て、議見を有する者及び議員のうちから選任するとされている。

町議会議員の中から選任する監査委員について、星 政征議員を選任する議案が提出され、可決同意されました。任期は、議員の任期となる平成32年3月31日までとなります。

星 政征委員は、代表監査委員とともに、毎月行われる例月出納検査、7～8月に行われる決算審査、10月の定期監査を行い、町の適正な予算及び事業等の執行を監査することになります。

◆町監査委員（議員選出） 星 政征議員の選任に同意

人 事 案 件



ここを問う

星 輝夫議員の一般質問

R121大内宿入口の信号機設置は進んでいるのか

まずはR121の改良が必要であり、国・県に要望を続けていく

21号線の改良を要望しなくてはならないため、関係機関

に強く要望を続けていく考えである。

まずはR121の大内宿入口の信号機設置は進んでいるのか

町長はいかなる町づくりを目指しているのか

町長はいかなる町づくりを目指しているのか

国道121号線大内宿
入口への信号機設置に

ついて、昨年3月、9月に一般質問し、改良が進むよう要望するとの回答を得ているが、その後、町担当者から信号機設置不可能と言われた。

町は、この箇所に対する信号機の設置及び改良が早期に必要と考えているのか。

国道121号線大内宿
入口付近は、国道、河川、鉄道と交差する、極めて複雑な場所であり、道路改良や信号機設置に向けて難しい部分はあるが、まずは国道1

町長は「新しい風流れを変える」とスローガンに掲げ、就任から2年半が経過するが、この新しい風とはどのようなもので、流れを変える風となっているのか。

また、町長はいかなる町づくりを目指し、人口減に歯止めをかけることができるのか伺う。

町長は「新しい風流れを変える」をスローガンに町づくりの方向性を町民の皆様に訴え、美しく輝く笑顔あふれる交流のまちの実現に向けて取り組んできた。

質問

町政

問

会津の三十三観音めぐりが県内初の日本遺産に認定され、その中には御蔵入三十三観音めぐりも含まれているが、町はどうの関わり、これに関連する町予算の支出はあるのか。

答弁

町からの予算支出は予定していない

質問

答

会津広域の協議会（極上の会津プロジェクト

協議会）で事業展開する予定であり、町も協議会の一員として事業推進に努める。町からの予算支出は予定していない。



国道121号線大内宿入口付近

質問

答弁

湯野上地域整備は、どの程度の予算を必要とするのか

今年度策定の基本計画であきらかとなる予定である

を推進していく。

的な事業について業績評価指數目標を掲げ、戦略的な施策



ここを問う

質問

湯田健二議員の 一般質問

答弁

高規格道路整備と関連づけた
道路改良を推進する必要がある

問 県道高陵田島線の狭隘
区間及び町道弥五島白
岩線の急勾配区間ににより、白

岩地区はバス運行が認められておらず、通学及び生活に支障を来たしている状況であるため、県道拡幅の要望及び町道の改良が急務と思われるが、町長の考えを伺う。

過がある。また、県道高隣田
島線については、期成同盟会
において、整備促進重点箇所
として白岩～湯野上間の未改
良区間の拡幅改良、水門～白
岩の冬期間通行不可能区間の
解消を毎年県に要望している
ところである。

質問

高齢者タクシー助成券を
町外タクシー会社でも使えないか
色々なご意見を伺いながら
今後検討していくたい

質問
高齢者タクシーハン成券を
町外タクシー会社でも

意見を伺いながら
今後検討していきたい

問 高齢者タクシー助成事業について、町外タクシー会社でも使えるようにできなかつ。

また、工場誘致の環境整備を図り、町長を中心としたトツペセールスが必要ではないか。

ご意見をお伺いしながら今後検討していきたい。

白岩地区における県道・町道の 拡幅改良に対する町長の考えは

町道の急勾配区間の緩和は困難であり、付け替え道路については、地権者

については、高規格道路整備と関連付けた道路改良を推進する必要があり、早期改良を

強く要望していくことが急務であると考えている。

答弁
県や関係機関と連携し
事業推進を図っていきたい

答弁 県や関係機関と連携し事業推進を図つて

事業推進を図つていきたい

問　国では、遊休農地、耕作放棄地の解消などを目的として、農用地有効利用を進めるための農地中間管理機構が設立されたが、町ではこれを利活用するよう周知を図っているのか。

問　国では、遊休農地、耕作放棄地の解消などを目的として、農用地有効利用を進めるための農地中間管理機構が設立されたが、町では、これを利活用するよう周知を図っているのか。

回答する集落座談会及び経営所得安定対策申請相談会などで農家の方々に周知を図り、認定農業者の方に直接パンフレットを配布するなど周知してきましたところであるが、活用実績については現在のところ希望がなく皆無である。

答
町農業委員会において
県農業振興公社担当者

答 町農業委員会において
県農業振興公社担当者
による説明会を開催し、また
農事組合長会議や各地区を巡

超高齢化社会を迎える中、
町の支援策、対策は

答弁
生きがいのある生活を
送ることができるよう努めていく



ここを問う

佐藤盛雄議員の一般質問

質問

湯野上地域整備基本構想の中での優先的に進めていくのか

答弁 多目的交流施設を優先的に進めたい

問

湯野上地域整備基本構想について、湯野上地

域の発展につながるのか疑問な点や、現実離れと思われる構想も見受けられ、総花的な施策の組み立てになつて懸念されるものもあるが、町長は、何を重点的に、優先的に進め

ていきたいのか。

また、施設を作った場合に

ランニングコストは誰が負担し、維持管理はどこでやると考えているのか。

さらには、町の長期財政計画との整合性は確保されているのか。

コストについては、町負担あるいは町からの補助金や委託金も考えられる。町の長期財政計画との整合性の確保については、事業を実施するにあたっては、必要な事業を見極め、優先的に投

資し、財源との整合性を図ることが必要となつてくる。財政状況としては比較的健全性が保たれており、優先順位を調整し、健全財政を保ちながら事業を進めていきたいと思っている。

質問

クラインガルテンの空き区画対策の検討結果は

答弁 利用者の意見を聞きながら慎重に対応していきたい

問

クラインガルテン空き区画は改善したのか。

園の活用方法について様々な提言をいただいており、まだ

また、宮城大学や兵庫県立大学との連携協定を活かし、

検討段階であるが、空き区画対策として府内で調整し、利

外に向けた情報発信基地にするといった活用や利用料の検討を考へるべきと昨年6月の

対策として府内で調整し、利

定例会で申し上げたが、検討したのが。

用者の意見を伺いながら可能なものから進めていきたいと考えている。

利用料金の見直しについて

は、現在の利用者からアンケートをとるなどし、色々な意見

をいただいたところであるが、

今後、慎重に対応していきた

いと考えている。

質問

町政

大学間連携共同教育推進事業における振興の成果は

答弁 今後、地域の課題解決や活性化につなげていきたい

質問

大学間連携共同教育推進事業は、町の振興のため富城大学等と協定締結したと聞いているが、その成果はでできているのか。

答

宮城大学学生が下郷町の文化等について学び、本町の活性化に向けた報告書が提出されおり、今後、地域活性化につなげていきたい。

答 大学間連携共同教育推進事業は、町の振興のため富城大学等と協定締結したと聞いているが、その成果はでできているのか。

空き区画の改善までは至っていないが、宮城

大学教授から、新たな市民農

園

は

い

こと

を

考

えて

いる

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。



ここを問う

小椋淑孝議員の一般質問

質問

新規工業団地の開発に取り組む考えはあるのか

答弁

平成31年度までには実施する方向で考えていく

問
町長は、公約の一つとして企業立地団地計画を推進し、新たな企業が進出

しやすい環境を整備すると言つてゐる。

また、第5次下郷町振興計画にも、雇用の確保は町の施策上重要な位置づけであるため、新規工業団地の開発に取り組むとあるが、計画期間である平成31年度までに成果を出せるのか。

また、

問

町道湯野上中山線における大沢集落から中山地区の間は、すれ違いもできず、崖地で危険な箇所が多くあるが、観光シーズンには大

内宿へ向かうタクシーや県外ナンバーの車が多数通り、通過台数も年々増加しているが、

町長は観光客や地域住民の安心、安全を考慮したうえで、この路線を拡幅改良する考えはあるのか。

答

これまでどのような企業誘致活動を行ってきたのか。

新規工業団地の開発計画はあるのか。

どのような職種の企業を誘致したいと考えているのか。

会津縦貫南道路が開通し、国道289号線と交わった場合は、立地条件がわれば、必ず将来に渡つて必要な事業であり、平成31年度までには実施する方向で考えていく。

①現在のところ作成していなきたい。

②税の優遇措置等により対応しているが、今後の整備計画については、有識者会議等で具体的な検討をしていただきたい。

③毎年、自ら首都圏への企業

答

会津縦貫南道路が開通し、国道289号線と

いが、今後、具体的な計画づくりを検討していきたい。

訪問をはじめ、町内企業との意見交換会を行つてゐる。

④現在のところ作成していな

いが、今後、具体的に検討していきたいと考へてゐる。

⑤今後、専門家による調査、分析が必要と考えてゐる。



合音金線に国庫補助を入れて

おり、それが終われば湯野上中山線に振り向けて事業を開することが必要ではないかと思つてゐるため、財源の事情が許すならば改良を進めていきたい。

また、町の道路計画で、落

ここを問う



地域との連携による学校づくりを

を検討してはどうか。

質問 四つ葉のクローバープランを充実

答 弁 町の教育施策では、子供たちを地域ぐるみで育てていく、地域力を活用し

て真に生きる力を育む、を上げているが、文科省がすすめている「コミュニティ・スクール」

形から入るのではなく
四つ葉のクローバープラン事業を今後も継続していくことにより、地域連携を一層強化していきたい。

質問 湯野上南駅構想に至った経緯は

答 弁 協議会や地域住民からの意見

湯野上地域整備基本構想の中の多目的交流広場・交流施設・湯野上温泉駅エリアが住民の大きな話題になっているが、日本一の茅葺き屋根と足湯を持っている湯野上駅前広場の開発を考えている矢先に、南駅舎をつくる構想に至った経緯を伺う。

学校と保護者が連携した学力向上策やメディアコントロールなど、本町独自の連携事業を今後も続けていくことが大事だと考えている。

質問 空き店舗等の利活用で下郷駅前通り開発を

答 弁 観光公社のノウハウを駅前開発に活かす

質問 観光客の町内周遊化促進のため

答 弁 町導入でなく企画団体等に助成を検討したい

質問 シルバー人材センター設立の進捗状況は

答 弁 協力隊組織による補助体制を検討中

問 町特産品のために組合を立ち上げて量産化を図りたいという若者に対して、今後、町が機械を直接貸し出す等の考えはあるか。

答 弁 直接貸し出しは困難だが、6次化に向けた農業法人等への補助制度があるため、組織化して頂ければ対応できる。

問 エゴマの量産化に向けて町での機械貸し出しを

答 地域住民アンケートから過半数が新駅は重要で、今後の発展にも期待できるといった声があり、湯野上地域振興協議会においても臨時駅構想が提出されており、観光業の振興、交流人口の増加のためにも重要施策の一つとして考えている。

○ コミュニティ・スクールとは

任命された保護者や地域住民の方々が一定の権限を持って学校運営に参画する「地域とともにあらる学校」の仕組み。

○ メディアコントロールとは

家庭生活の中で、テレビやゲームなど、すべてのメディアを使用しない日、いわゆるノーメディアデーを実施するなど、メディアをコントロールすること



ここを問う

湯田純朗議員の 一般質問

質問

高齢者タクシー助成券を
行政区長経由で交付できなか

答弁

平成29年度からできるよう
庁内で検討していく

問
業については、1回の
乗車で500円券2枚しか使

用できないとなっている。役
場、病院などの近隣住民は大
変喜んでいるが、遠隔地にお
住まいの高齢者、特に路線バ
スが走らない地域の方々は、
自己負担が重くのしかかって
おり、そういう方々への対
策は考へているのか。

問
遠い集落にお住まいの
方、あるいは路線バス
が走っていない集落にお住ま
いの方々のご苦労は十分承知
しており、今後、色々なご意
見をお伺いしながら検討して
いきたい。

問
年々、ゴミ集積所まで
ゴミを運ぶのが容易で
ない高齢者が増えてきており、
冬期間は、さらに苦労してい
る姿を見かける。
高齢化社会の中、ゴミ集積
場所の見直しも行政が積極的
に取り組まなければならない
行政区長並びに組長な
どを通じて交付していたが、
タクシー券も行政区長を経由
して、取りまとめをして交付

質問

高齢者のために
ゴミ集積場所の見直しを
行政区管理となるため
行政区等との十分な協議が必要

答

行政区長経由で取りま
とめして交付する件は、
29年度から実施できるよう庁
内で協議を進めていきたい。

また、すべての高齢者が恩
恵を受けることができるよう
に、会津バスで運行できる工
エリア、タクシーで運行できる
エリアとして検討し直す必要
があるのでないか。

に払っている金額とタクシー
に委託した場合など、今後よ
く検討していきたい。

高齢化の中でのゴミ集
積所の見直しは、当然
設置、さらには南会津地方環
境衛生組合との委託費用を含
めた協議をするようになるの
でご理解願いたい。

答
高齢化の中でのゴミ集
積所の見直しは、当然
設置、さらには南会津地方環
境衛生組合との委託費用を含
めた協議をするようになるの
でご理解願いたい。



高齢者タクシー助成券



ここを問う

室井亞男議員の 一般質問

町政

質問

**鳥獣対策として
新たな対策あるのか**

答弁 イノシシ捕獲用の囮いワナを
新たに配備した

問 今年も、サル、イノシシ、クマが多く出没し、新聞にも毎日のように

に掲載されているが、町は鳥獣対策として、追い払い用の花火は準備しているのか。

また、今年度の予算は昨年度と比較し増減はあったのかどうか。さらには、今年度からの新たな対策があるのかどうか伺う。

意し、従前の行政区長を窓口としての配布から、実際に被害にあわれた町内の方にも直接配布できる体制とした。

答 追い払い用の花火については、昨年以上に用意し、従前の行政区長を窓口としての配布から、実際に被害にあわれた町内の方にも直接配布できる体制とした。

今年度の予算は、昨年度を

上回る全体で882万8千円とし、新たな対策としては、イノシシ捕獲用の囮いワナを配備し、捕獲頭数の増加を図り、さらに、ハクビシンなどの小動物捕獲用ワナの配備を進めしていく計画である。

また、昨年度試験的に緩衝地帯整備を行った結果、農作

物の被害もなく、ツキノワグマの目撃もしなくなつたとの意見が寄せられたことから、

一定の効果が見られたため、緩衝地帯の整備を積極的に推進していく考え方である。

質問

**高齢者除雪支援事業の
今年度に向けた課題は**

答弁 高齢者世帯の増加が想定され、状況等を勘案し隨時検討していく

問 例年になく降雪、積雪の少ない年であつたが、高齢者の除雪支援の平成27年度の実績はどの程度だったのか。

また、今年度に向けてはどうな

た。

事業費は、除雪機械及び運

搬車両に757万4千円、そのほか作業員賃金、消耗品、保険料など総額で1102万3千円となっている。

事業計画段階で高齢者世帯の増加により除雪作業依頼の

增加が想定され、2班4名体制としたが、今後、状況等を勘案しながら隨時検討していただきたい。

質問 除雪機械一台当たり約35万8千円

答弁 除雪委託にかかる待機補償料はどの程度支払われたのか

質問 町から除雪委託を受けた業者も大変だったと思われるが、待機補償料はどの程度支払われたのか。

質問 また、地方交付税の除雪の割合はどうだったのか。

質問

町から除雪委託を受けた業者も大変だったと思われるが、待機補償料はどの程度支払われたのか。

また、地方交付税の除雪の割合はどうだったのか。

質問

待機補償料は約572万2千円、一台当たり約35万8千円である。

地方交付税に関しては、国から内訳が示されていないので分からない。

質問

質問 融雪災害はあつたのか

答弁 平成12年度以降は実績なし

待機補償料は約572万2千円、一台当たり約35万8千円である。

地方交付税に関しては、国から内訳が示されていないので分からない。



ここを問う

山名田久美子議員の一般質問

質問

町民にハザードマップのきめ細やかな説明を

周知徹底していきたいと
考えている

問

平成27年3月に、各戸
にハザードマップが配

るが、町は今後周知していく
考えはあるのか。

布されたが、町はその内容について、どのような手段で住民に周知徹底してきたのか。

ハザードマップは防災計画の改訂にあわせて

長協議会を通じて協議、説明をしてきた。
今後も広報や回覧文書等で周知していく考え方である。

また、防災計画策定時に区長協議会を通じて協議、説明をしてきた。各世帯に配布するともに、各行政区長に、会合や訓練で役立てていただきため、集会所掲示用として当該集落が記載されている拡大版の地図を配つてある。

問

現地に行き地域の人を
集め説明するだけで大
参事を防ぐこともできる。た
だ行政区長に任せるのではな
く、町対応で説明すべきでは
ないか。

質問

町政

観光の町として防犯カメラの設置が必要ではないか

答弁
設置に関する弊害を考慮しながら検討していく

問
観光施設や観光資源の重要性を考えると防犯カメラの設置が非常に重要と考えるが、今後の整備方針を含め、町長の考えを伺う。

答
計画的に取り組まなければならぬ課題と認識しておらず、設置への弊害を考えている。

問
現在、湯野上温泉駅にはAEDが設置されており、一昨年には意識を失った観光客の処置が、AEDがなかつたために遅れ、救えたかもしれないという気持ちを多くの方が持つた。

答
観光は町の重要な基幹産業であるため、観光施設を訪れる方々が安心して

湯野上温泉駅にAEDの設置が必要では夜間は無人となるため設置方法を含め検討する

答弁
安全を確保するためにも、町民、特に高齢者に対してのきめ細やかな説明が必要と感じ

質問
湯野上温泉駅にAEDの設置が必要では



湯野上温泉駅は夜間無人とならないことから、どのような方法が良いのか、町観光協会や会津鉄道と協議を踏まえ検討していく。

答
町民全体が常日頃から考えておかなければならぬことであり、行政側も周知徹底していきたいと考えている。

第67回南会津地方町村議会議員大会



感謝状贈呈を受ける佐藤一美氏

7月6日(水)に檜枝岐村東雲館において、第67回南会津地方町村議会議員大会が開催され、各町村議会から国や県などに対する要望事項の提案があり、全要望事項が全会一致で決議されました。この決議事項は、南会津地方町村議会議長会において、関係機関へ要望されることになります。

また、大会では、下郷町議会からは、会津縦貫南道路の整備促進及び国道289号線南倉沢工区の早期完成、第三セクター会津鉄道・野岩鉄道並びに生活バス路線への支援

27年5月から平成28年3月までの間、福島県町村議会議長会長、さらには北海道・東北町村議会議長会長として、精力的に活躍され、地方自治振興に寄与された功績によるものです。

佐藤一美氏は、平成27年5月から平成28年3月までの間、福島県町村議会議長会長より、感謝状が贈呈されました。



提案理由説明を行う玉川邦夫議員

また、南会津地方全体として、地方創生関連などの決議事項及び復興・再生関連の特別決議なども採択され、これらは8月から9月にかけて、南会津地方町村議会議長会において、国や県などの関係機関へ要望される予定です。

玉川邦夫議員より提案理由説明が行われました。その他、檜枝岐村議会から二題、只見町議会から三題、南会津町議会から四題の要望事項が提出され、全会一致で決議されました。

福島県町村議会広報研修会



講演を行う芳野政明氏

5月20日(金)郡山市ピックパレットふくしまにおいて、福島県町村議会広報研修会が開催され、議会広報常任委員4名が参加しました。

全国町村議会広報コンクールの審査員にもなっている議会広報サポートー芳野政明氏を講師に招き、住民に読まれる、議会活動が伝わる議会報の基本と編集技術の講演が行われました。

今後、この議会だよりが、町民の皆様と議会の架け橋となるよう取り組んでいきたいと思います。

議会だよりギャラリー

議会とまちのうごきを
写真でレポート

三倉山々開きを支える音金地区のみなさん

7月17日(日)に第19回三倉山々開きが開催されました。今回は、このイベントを支える地域の方に話を伺いました。



冷たい麦茶を準備する様子



ふるまいの音金蕎麦を準備する様子

実行委員長の弓田定憲さんに話を伺いました。

「ここまで続けられたのは、毎年400人を超える参加者とリピーターが多いこと、黒磯山岳会とお互いの山開きに参加し交流を深めていること、そして音金地区住民の熱意ではないか」と言います。

「山から下りてきた参加者に、冷たい麦茶や音金蕎麦、漬物などをふるまい、米やじゃがいもなどを賞品とした抽選会を実施しており

ますが、地区の方々が持ち寄り準備したもので、さらに登山道や野際から登山口までの草刈りなどは、すべて地区のボランティアで対応しています。また、音金蕎麦を打つ人は減ってきているなど、今後継続していくためには、町や地区外の方々の支援が必要になってくる」とのことでした。

来年は、第20回の節目の年となります。

是非とも継続していくことをご期待申し上げます。

議会を傍聴しませんか

町議会定例会は3月・6月・9月・12月に開かれます。
お問い合わせは町議会事務局(69-1123)まで

議会広報常任委員会

委員長 猪股 謙喜
副委員長 山名田久美子
委 員 玉川 邦夫
委 員 小椋 淑孝

今年の梅雨は雨の少ない年でした。しかし雨量の少ない年は、梅雨明けの頃や秋の長雨など注意が必要です。町より配布されています「ハザードマップ」を再確認し、「自分の近くの危険個所はチェックして頂きたい」と思いますが、田舎への見慣れていないところに少しでも異変を感じたら、役場または行政区長や人に連絡をしてください。

(山名田久美子)

編集後記